

平成22年度 第2回登録試験(H23.03.20)

[No. 5] リニア駆動アクチュエータに関する記述として、**不適切なものは**次のうちどれか。

- (1) リニア DC ブラシレス・モータは、駆動回路のインバータで直流を単相交流に変換して活用するもので、フィールド・コイルの代わりにパーマネント・マグネット（永久磁石）を用いたものが多く使用されている。
- (2) リニア DC ブラシ・モータには、電圧の絶対値を利用するものと、PWM を利用してデューティ比駆動するものがあり、フィールド・コイルの代わりにパーマネント・マグネットを用いたものが多く使用されている。
- (3) 駆動方式のうち、PWM 制御の方が駆動電圧の絶対値を連続的に可変させる方式と比較して、電力損失が少なく駆動効率が高い。
- (4) ステッピング・モータには、ロータにパーマネント・マグネットを用いたもの、ロータにギヤ（ポール）形状のバリアブル・リアクタンスを用いたもの、ギヤ（ポール）形状の可変磁性体ロータとパーマネント・マグネットを使ったハイブリッド式のものを用いられている。

---

**正解 (1)**

駆動回路のインバータは直流を三相交流に変換するもので、単相交流に変換するものではない。